

トランクルーム市場、16 年連続成長で 850 億円規模に

全国の店舗数 14,000 店を突破し、ファミリーレストラン市場を上回る規模に拡大

株式会社キュラズ（本社：東京都品川区、代表取締役：スティーブ・スポン）は、トランクルーム市場（屋内・屋外含む）に関する市場規模と成長予測に関する 2025 年度調査結果を、2025 年 6 月 12 日（木）に公開しました。

2025年トランクルーム市場調査

市場規模 約 **850億円**
16年連続成長を記録



©2025 Quraz Ltd.

【調査サマリー】

- トランクルーム市場は 2008 年から 16 年連続で拡大し、2024 年には約 850 億円に到達。今後も堅調な成長が見込まれ、2027 年には 1,000 億円規模に達する見通し。
- 全国のトランクルーム店舗数は 14,860 店舗と、ファミリーレストラン市場（10,025 店舗^{*1}）を上回る規模に拡大。日常的な存在として、生活インフラの一部になりつつある。
- 全国の延べ室数は 62 万室（626,418 室）を突破し、統計史上最多を更新。個人・法人の多様なニーズに対応する形で供給も進む。
- 屋内型トランクルーム市場では、キュラズが 17 年連続でトップシェア（20%）を獲得。首都圏を中心に、堅実な出店戦略とブランド力を背景に成長。

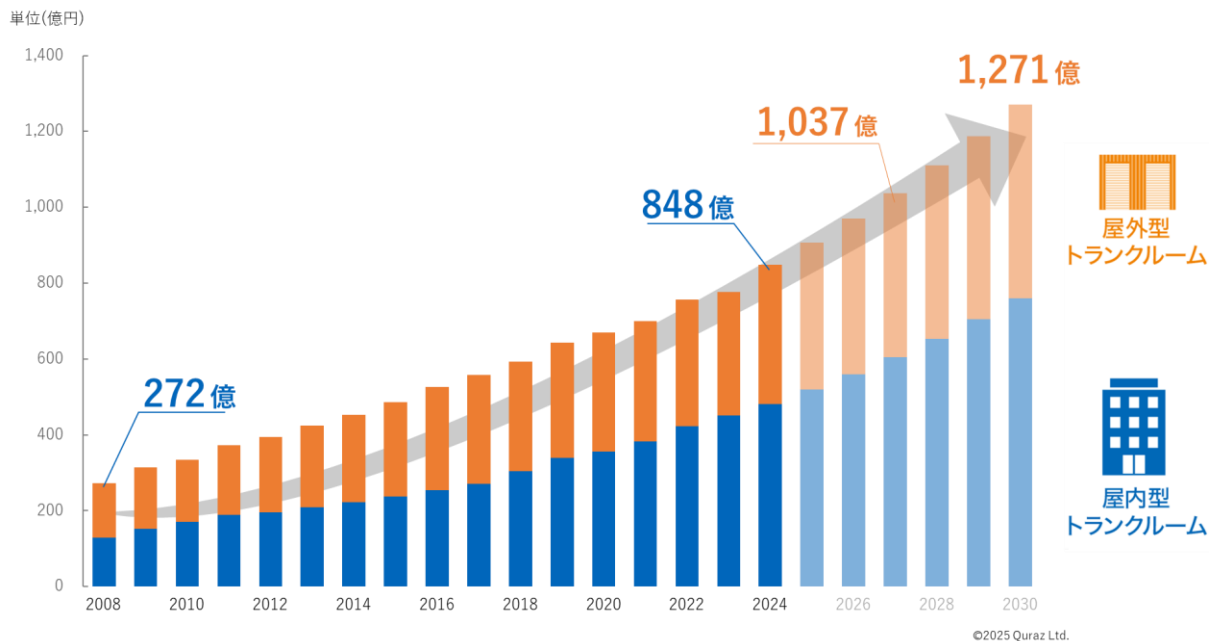
- 都市部の住環境の変化がトランクルーム需要を後押しし、市場はこの10年で約2倍に成長。
約20年前に比べ、1戸あたりの平均床面積は約20㎡減少。収納スペースの不足を背景に、屋内型トランクルームの約4割（38%）が東京23区に集中するなど、都心を中心に利用が拡大している。

2025年 トランクルーム（屋内・屋外含む）市場規模

キュラズ「トランクルーム市場調査」による最新の試算では、トランクルーム市場（屋内・屋外含む）が、調査を開始した**2008年以來16年連続成長**となる**850億円規模に到達しました**。今後も堅調な成長が見込まれ、2027年には1,000億円を超える市場に成長する可能性が予測されています。約10年で市場規模が2倍以上に拡大している業界は非常に少なく、再生可能エネルギー市場やデジタルトランスフォーメーション（DX）市場などの有望な分野に限られます。このような成長性から、国内外から高い期待と注目を集めています。

また、**屋内型トランクルーム市場では、キュラズが17年連続でトップシェア（約20%）を獲得**しており、首都圏を中心に堅実な出店戦略とブランド力を背景に成長しています。

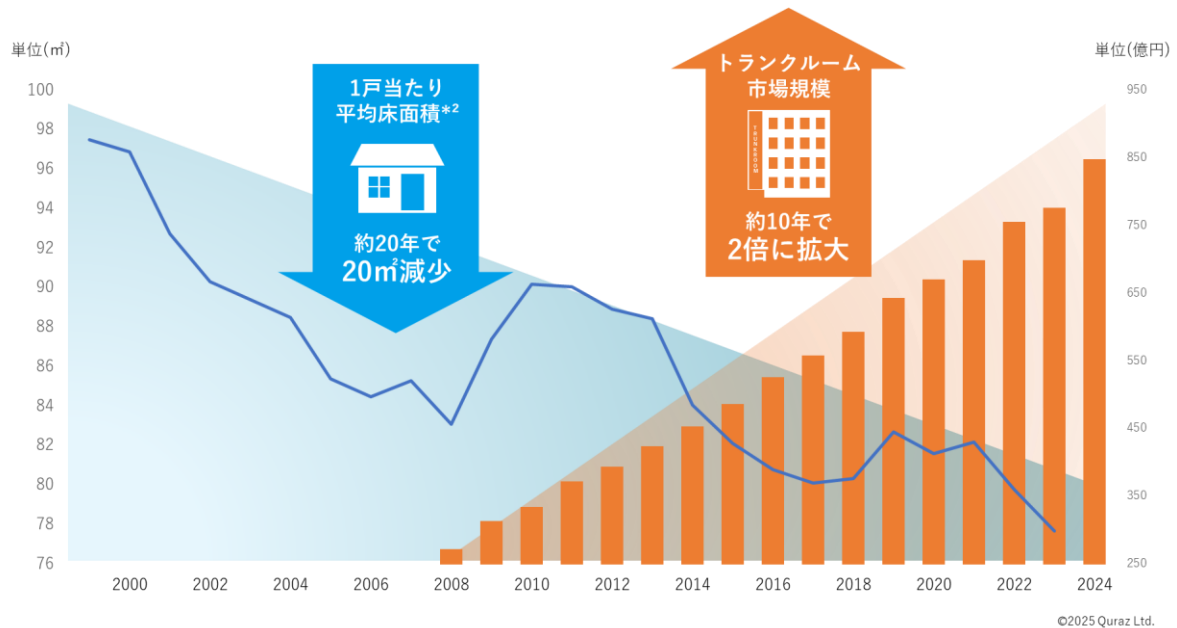
2025年 トランクルーム市場 成長予測



一戸当たり平均床面積とトランクルーム市場規模の推移

約20年前と比べ1戸あたりの平均床面積は20㎡も減少^{*2}しており、都市部を中心に居住スペースは縮小傾向にあります。このような住環境の変化に伴い、収納スペースの不足が課題となっています。一方、**2024年度に全国のトランクルームは14,860店舗を突破し、全国のファミリーレストラン10,025店舗^{*1}を超える規模に拡大しました**。さらに、トランクルーム延べ室数は統計史上最多となる62万室（626,418室）を記録し、日常的な存在として都市部を中心に生活インフラの一部となりつつあります。

■一戸あたりの平均床面積とトランクルーム市場規模の推移



また、居住面積の狭小化は都心部だけでなく郊外にも波及しており、トランクルームが収納スペース不足の受け皿となっていることが推察されます。国土交通省の統計によると、約20年で首都圏の居住面積は8 m²（約4畳分）も減少*3しており、都市部を中心に居住スペースは縮小傾向にあります。かつては広々とした部屋に住めるイメージが強かった郊外マンションですが、資材や人件費などの建設コストの上昇を背景に、購入者の広さの優先順位は下がり、コンパクトな住戸も増加しています。

このような背景のもと、**東京近郊（埼玉県、千葉県、横浜市、川崎市、厚木市）のトランクルーム店舗数は、統計を開始した2008年と比べて3倍以上に拡大しています（約1,100店→約3,500店）**。これらの地域では、居住スペースの縮小とともに、トランクルームの需要が高まっていることが示唆されています。

トランクルームの利用前後で生活の満足度

キュラーズが2025年2月に実施したトランクルーム利用者を対象とした調査*4によると、**トランクルームの利用前後で生活の満足度が「上がった」と回答したユーザーは72.7%にのびりました**。満足度が向上した具体的な理由としては、「自宅がスッキリし広く感じるようになった」（70.6%）が最も多く、次いで「収納スペースがスッキリし物の管理がしやすくなった」（62.0%）が挙げられています。

さらに、「必要以上に広い場所に住む必要がなくなり、**居住費を抑えられ経済的負担が減った**」と回答した人も**14.9%おり、生活費の削減効果が見られます**。トランクルームを利用することで、生活費の減少額として「10,000～20,000円未満」が最も多く、24.2%を占めました。この結果から、トランクルームの利用には費用が発生するものの、家賃や光熱費などの圧縮により、全体的な生活費の削減につながっていることが示されています。

Q.トランクルーム利用前後の生活満足度の変化について

**7割以上（72.7%）がトランクルーム利用で生活の満足度が向上
中には「生活費全体の圧縮に繋がった」と回答するユーザーも**

SA/N=304名
■ 生活の満足度が上がった ■ 生活の満足度の変化は感じていない ■ 生活の満足度は下がった ■ その他 ■ 分からない

生活の満足度が向上 | 72.7%

生活の満足度が向上した具体的なポイント

SA/N=トランクルームの利用で生活の満足度が上がったと回答した221名

- | 自宅内の物がスッキリとし家が広く感じるようになった点...70.6%
- | 収納スペースがスッキリとし物の管理がしやすくなった点...62.0%
- | 捨てるか迷う物を手放さなくてもよくなった点...38.5%
- | 自宅保管だと心配な物を良い収納環境で預けられ安心できる点...27.6%
- | 必要以上に広い場所に住む必要がなくなり、居住費を抑えられ経済的負担が減った点...14.9%

©2025 Quraz Ltd.

*1 出店：日本フードサービス協会 外食産業市場動向調査

*2 *3 出典：国土交通省 令和 6 年度住宅経済関連データ

*4 出典：[トランクルーム利用者の実態調査](#)

【調査概要】

- ・ 調査期間：2025 年 1 月～3 月
- ・ 調査地域：全国
- ・ 調査対象：トランクルーム（屋内・屋外）サービスを運営する主要事業者

※調査データはプレスリリース発表日現在の情報となります。

※本調査結果をご利用の場合は、「キュラーズ調べ」のクレジット記載をお願いいたします。

■キュラーズについて

キュラーズは、全国 70 店舗、41,000 室を展開する日本最大級のトランクルームです。質の高いトランクルームサービスやお客様本位の取り組みが認められ、様々な調査においてキュラーズが提供するサービスを評価いただき、2001 年の創業以来のべ 18 万人以上のお客様にご利用頂いております。高まる収納ニーズを背景に、都心部を中心とした高品質トランクルームの出店を強化しています。

キュラーズ HP：<https://www.quraz.com/>

トランクルーム市場規模に関して：<https://www.quraz.com/company/market.aspx>

・株式会社キュラーズ 代表取締役 スティーブ・スポーン



2009 年に来日し、屋内型トランクルーム最大手である株式会社キュラーズの代表取締役に就任。急成長を遂げたトランクルーム市場において、先進的な運営手法で注目を集め、新聞・テレビ等の各種メディアに多数出演。また、米国セルフストレージ団体主催の Expo にて講演を行うなど世界的なトランクルームサービスの普及・促進へ向け精力的に活動を行っている。

■会社概要

名称	: 株式会社キュラーズ
本社所在地	: 〒141-0032 東京都品川区大崎 3-5-2
連絡先	: Tel: 03-4563-1500
代表取締役	: スティーブ・スポーン
従業員数	: 203 名 (2025 年 1 月現在)
創業	: 2001 年 8 月 2 日